

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)

(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 鶺の島地区自治会連合会

事業名	1	防災強化事業		
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
決算額	90,216円	助成金充当額	80,000円	
事業対象者	地域住民	参加人数	197人	
事業内容	・自治会長と自主防災合同研修実施：10/1 22人・単位自治会と自治会婦人部防災研修実施：1回 23人・防災機器点検(分団輪番制)：11回 延べ103人 ・通学合宿で消防署員による防災訓練(救急救命法講習、AED、避難訓練、炊飯体験、水消火器、非常食試食)：6/24, 25 延べ39人 ・夜まわり：12/17 参加者10人、警察2人・率先避難体制づくり説明会：1/25(浜小松原分団) 10人			
事業目標	・各分団防災委員による防災訓練、研修 ・輪番制による分団別防災機器点検(毎月1回) ・減災ナースの研修後、自主防災会との活動の場を創出(鶺の島5人) ・コロナ禍の中、小規模(各分団防災委員、地区民)での研修			
	数値目標	令和4年度目標	令和4年度実績	
	参加人数(延べ)	300人	197人	
	・今年度も一斉防災訓練、日赤による研修ができなかった。			
事業効果	・児童に自主防災倉庫内の備品点検をしたことで、自宅での備えに興味を持ったようだ。 ・減災ナースが自主防災の研修に参加したことで減災ナースの存在を認知できた。			
今後の課題等	・自主防災委員と自治会長が役割を兼務しないようにする。 ・減災ナースの活躍の場を広く設ける。 ・率先避難体制づくりを地区内全体で進めていく。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)

(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 鵜の島地区コミュニティ推進協議会

事業名	2	健康づくり事業		
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
決算額	116,311円	助成金充当額	50,000円	
事業対象者	全校区民	参加人数	782人	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・虫歯予防：17人(2/26) ・オーラルフレイル教室：30人(6/30)</li><li>・保健師による健康相談：延べ26人(5/24、7/26、9/27、11/22、1/24、3/28)</li><li>・体力の増進：体育祭320人(5/15)、秋まつりロコモ度チェック・トレーニング 指導51人 (11/13)、ポッチャ体験会30名 (2/19)</li><li>・うのしま元気ラジオ体操：毎月第2・4水曜実施 (合計18回221名)</li><li>・鵜オークラリー：台風中止(9/18) ・むつみ会グラウンドゴルフ大会：18人(10/6)</li><li>・グラウンドゴルフ大会：50人(11/27) ・むつみ会スポーツ大会：19人(5/25)</li></ul>			
事業目標	<ul style="list-style-type: none"><li>・健康維持方法等について指導を行う。(ロコモ度チェック)</li><li>・外出自粛中で家におられる地域の方が短時間でも外出し元気に体を動かす機会を作る(ラジオ体操、はつらつポイントの交付などで行事への参加増につながる)</li><li>・子どもの虫歯が多い地区なので虫歯予防講習を開催し意識を高めたい。</li></ul>			
	数値目標	令和4年度目標	令和4年度実績	
	参加人数(延べ)	400人	782人	
事業効果	<ul style="list-style-type: none"><li>・ソーシャルディスタンスを保ちながら体を動かし健康な体を維持。</li><li>・ゲームや、頭の体操でリフレッシュできた。</li><li>・三世代で行事に参加できた。</li></ul>			
今後の課題等	<ul style="list-style-type: none"><li>・健康相談は、メンバーが固定し始めたので、趣向を変えたい。</li><li>・がん検診・特定検診の受診率を上げるため、様々な方法でPRしていく。</li></ul>			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 鶴の島地区コミュニティ推進協議会

事業名	3	小中学校との連携事業		
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
決算額	116,037円	助成金充当額	80,000円	
事業対象者	小中学生、地域住民	参加人数	2,020人	
事業内容	・ コミスクラブ：71人+10人(指導者)×5回・交通安全指導：4/28自転車教室 3年18人、4年30人、指導者5人・あいさつ運動：14回延べ73人・交通立哨(交通分会)：197回延べ197人・交通立哨(ふれあい)：126回延べ504人・パトロール：12回延べ148人・小学校交通委員交代式：40人(3/1)・ふれあい農園：小学校児童との作業・植付2回・収穫2回延べ79人、スタッフ15人・小学校花いっぱい運動：7人(7/1)、10人(11/21)・ひょうたん植付(秋まつり作品用)30人(4年生)、ひょうたん絵付け指導：4年生30人(10/28)・一斉下校：延べ256人(9/7・3/8)・小中学校運営協議会：小学校5回、中学校3回・子ども料理教室：4人(1/6)・夜の小学校探検：10人(6/24)・男の読み聞かせ：2回(11/28・2/20)・お話サークル：21人(6/4)			
事業目標	・小学生とのイベントを通して交流を深め、地区全体の活性化を図る ・子どもの安心安全見守りをする			
	数値目標	令和4年度目標	令和4年度実績	
	実施回数	300回	382回	
	・小学校とのイベント実施…植付から収穫までの経験ができた(じゃが芋、さつま芋)・自転車の安全な乗り方の指導でルールを学ぶ			
事業効果	・小学生と地区行事写真の展示・DVD上映をすることで、地区活動への興味を持たせ参加意欲が増した ・農園で作物を育てる体験をすることで、食べ物の成長を知ることができた ・あいさつ運動・交通立哨で地域と子どもが顔見知りになることで、見守りの充実に繋がる ・三世代で花の育て方を学び、美しい地域にできる ・地域と学校との連帯感が更に強くなり、地区行事の充実が図れた			
今後の課題等	今後も小中学校の連携のもと、安心安全で活発な地域づくりを目指していく			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)

(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 鵜の島地区社会福祉協議会

事業名	4	敬老事業		
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
決算額	791,839円	助成金充当額	410,000円	
事業対象者	地区高齢者	参加人数	1,754人	
事業内容	・敬老会…中止したが、記念品を贈呈785人(9/10)米寿記念品38人含む・いきいきサロン…さちの会24回240人、喫茶都24回360人、すみれグループ10回145人 ・一人暮らし世帯見守り訪問「ふれあい弁当配食」：185人(3/20)・高齢者宅交通安全訪問…11/17～12/18実施 39件 (婦人部、交通分会、新川交番所)			
事業目標	・敬老事業 ・いきいきサロン活動の継続 ・独居老人宅に見守り訪問、弁当配食 ・高齢者宅交通安全訪問			
	数値目標	令和4年度目標	令和4年度実績	
	参加人数(延べ)	1,000人	1,754人	
	・コロナ対策をしながら、集まってコミュニケーションをとれた ・敬老会はできなかったが、長寿のお祝いで品物とメッセージを贈った			
事業効果	・サロンが情報交換の場となり、地域で見守り・声掛けに繋がり、孤立防止に繋がった ・色々な形での訪問や参加が、世話人や対象者の意識向上に繋がった ・生きがい及び仲間づくりの手助けができた			
今後の課題等	・一堂に会しての敬老会開催が難しくなったので、方法を検討していく			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)

(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 鵜の島地区コミュニティ推進協議会

事業名	5	地域の活性化事業		
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
決算額	365,623円	助成金充当額	99,000円	
事業対象者	全地区民	参加人数	1,391人	
事業内容	・各種スポーツ大会：フットボール大会33人(6/26) ソフトボール大会(7/17参加者少数の為中止)バレーボール大会12人(7/31)市民大会3位、ソフトボール大会36人(12/18)・JAL折り紙ヒコーキ教室：54人(6/18)・三世代交流グラ鵜ノドゴルフ大会：50人(11/27)・三世代交流ふれあい清掃作業：76人(12/3)・作ってみよう緑のカーテン研修：27人(6/30)段ボールコンポスト講習会：22人(6/28)・空き缶等回収：年2回 226人・三世代交流ふれあい農園：17回作業延べ99人・公園でみんなで遊ぼう(三世代)：79人(10/16)・福祉バザー：80人(6/19)・ミニ門松づくり：37人(12/26)・輪飾り作り教室：50人(12/25)・中学校で遊ぼう：53人(6/12)・七草料理教室：13人(1/9)・どんど焼き：230人(1/15)・鵜の島料理教室：8人(6/22)・各交通安全運動：年4回延べ196人・門松制作：9人(12/24)・ちびっこ広場：延べ50人(7/13,10/27,2/6)			
事業目標	・新しい企画を考え地域活動の若返り・活性化を図る			
	数値目標	令和4年度目標	令和4年度実績	
	参加人数(延べ)	1,000人	1,391人	
	・新規事業(中学校で遊ぼう)に多くの小学生が参加し、楽しみながら中学生生活のイメージ作りができた。			
事業効果	・三世代間の交流が進み、地域の活性化に寄与した。			
今後の課題等	・これまで地域行事に参加していなかった方々が、気軽に参加できる行事を企画し、より元気な地域づくりを推進していく必要がある。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 鵜の島地区自治会連合会

事業名	6	広報事業		
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
決算額	223,084円	助成金充当額	50,000円	
事業対象者	全地区民	参加人数		
事業内容	・鵜の島だよりの発行(毎月1回):12回発行(1月号よりA3版カラー)・行事報告パネル展示:9回・自治会班回覧の発行:小学校だよりの12回、中学校だよりの12回、交番だよりの12回、行事参加案内23回 ・福祉委員だよりの12回発行 ・行事ごとの動画の上映:11本 ・リモート会議、研修、セミナー:5回			
事業目標	・地区内の情報発信(新聞社、市HP掲載)			
	数値目標	令和4年度目標	令和4年度実績	
	発行回数	12回	44回	
	・だよりをB4白黒からA3カラー版へ変更し、文字フォントが大きくなり活動写真もカラーとなり見やすくなった。 ・行事報告を大きく加へてセンターフロアに展示。			
事業効果	・地区の行事を動画やカラーパネルで披露することで、より興味を持ってもらえ参加率向上に繋がった。			
今後の課題等	・FB、Instagramで行事案内、結果報告をして地区内外へ、地区の魅力を発信していきたい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 鵜の島地区コミュニティ推進協議会

事業名	7	コミュニティ行事運営事業		
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
決算額	726,679円	助成金充当額	455,600円	
事業対象者	全地区民	参加人数	1,301人	
事業内容	・夏まつり(中止)慰霊祭(セターで実施)：42人(8/6)・秋まつり(鵜ノ島小学校にて)：630人(11/13)・うのしま美術館秋まつり同時開催：29人20点出展(11/13)・中学校で遊ぼう：44人(6/12)・冬の夜まわり隊：10人(12/17) ・シニアスマホ教室：13人(2/25)・体育祭：303人(5/15)・どんど焼き：230人(1/16)			
事業目標	・夏まつりや秋まつりを中心に、地区内のコミュニティ推進に資する行事を実施 ・障害者等の地域行事参画の拡充(地域共生社会基盤づくり) ・スマホを活用して情報収集の方法を広く紹介する。			
	数値目標	令和4年度目標	令和4年度実績	
	参加人数(延べ)	500人	1,301人	
事業効果	・夏まつりの中止を余儀なくされ、残念であった。 ・シニア向けのスマホ教室で藤山中の地域元気応援隊に指導を受け好評を得た。			
今後の課題等	・住民ニーズを的確に捉え、より多くの方に参加していただけるよう、行事を工夫していきたい			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3